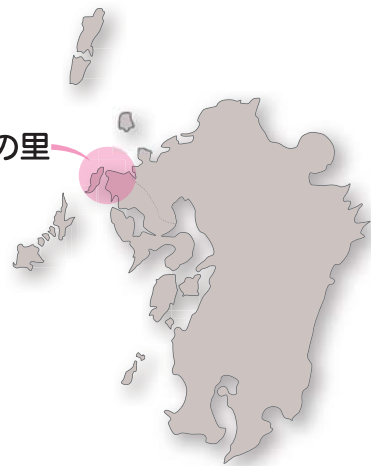


2024年12月改訂版

松浦党の里



長崎県北松浦半島

松浦党の里

ほんもの体験

ほんもの



東シナ海を望む歴史の舞台
平安の昔より交易で栄えた松浦党
歴史に鍛えられた不屈の気概
この伝統を伝えたい



一般社団法人 まつうら党交流公社

感じて欲しい、心の絆を

この地は平安の昔より受け継がれた心が残る場所。
ここに生きる人たちの愛情は、どんなときにも支えてくれる「生きる力」を育んでくれる。
あなた自身の心で触れ、感じてみて下さい。

こころを育む地

お互いを必要とし、守りあう社会がある。
助け合い、いたわりあって幸せを共有する
社会がある。

人をいたわるころと強い絆は、厳しい
自然との闘いの中で育まれた。

漁師たちは決して無理はしない。その
無理が事故につながり周囲に迷惑をかける
ことを本能的に知っているからだ。

この地には「人間性とは」、「社会とは」、
そんなことをよく理解した人たちが住んで
いる。

北松浦半島とその島々の民は力強く働き、
自信に満ちている。訪れる人々はあたたかい
心に抱かれて、探し求めてやまない境地に
出会う。

ご 案 内

「松浦党の里ほんなもん体験」は、平成14年1月に産声を上げ15年度より多くの皆様にご利用頂いて参りました。今日までご利用ご指導頂きました多くのお客様と関係機関の皆様に対しまして心からの感謝とお礼を申し上げます。

当初、本事業は地域振興を目的にスタートしましたが、直後のお客様の反応から、人間関係が希薄故に社会に蔓延する諸問題の解決策として国レベルの重要な事業であることに気がきました。

体験や民泊を通して「見ず知らずの人とでも自分の力で信頼関係を築くことが出来る」と確信された青少年の方々は、自分の可能性を知って自信を得、積極的に周囲に働きかけることが出来るようになられたと、手紙や電話で知ることとなりました。まさに、自分の力で人間関係を築き問題を解決する能力＝「生きる力」や「人格」が高まる環境「人と人の心が響き合う舞台」を提供していたのです。

そのことに気付いてからは、日本の将来を担う青少年の「生きる力」や「人格」を育む運動の担い手としての自覚と誇りを持って資質の向上に努めています。

農漁村の体験プログラムと民泊を、その運動目的を達成する為の手段とし、約40種の体験プログラムに約260名のインストラクターと約100戸の民泊家庭を養成しています。

当社は、傘下の8地区組織からなる広域連携組織であるとともに、松浦市や平戸市など関係市に支援された官民協働組織です。行政支援を受けながら、全民泊家庭については旅館業法の許可を、全船舶や船長については遊漁船業法の登録をするなど安全管理や危機管理の徹底に努めています。

更に安全性の確保につきましては、集落内の複数の関係者に担い手として相応しいかどうかの資質評価や相互チェックをさせることで担い手の選定を厳格にし、8地区組織を通じて講習会を開くなど理念や安全指導の徹底に努めています。

このような趣旨に基づき、当社は「これからの日本を担う若者の人格を育む全国運動」展開の為に「全国ほんもの体験ネットワーク」を組織して微力を尽くしています。企業や学校、旅行社など多くの団体の方々にご賛同頂き、本運動が盛んに展開されることを願ってやみません。

つきましては、青少年や社員の人格を育む教育プログラムであります「まつうら党の里ほんなもん体験」を教育旅行や体験学習、総合学習、社員の人間関係強化やチーム力強化などにご活用頂きますよう謹んでお願い申し上げます。

ほんなもん体験の3つの特徴

その①

約80種類の豊富な農林漁業体験プログラムと
1日最大200名の受入が可能な農漁村民泊体験
(受入民家 約80軒)

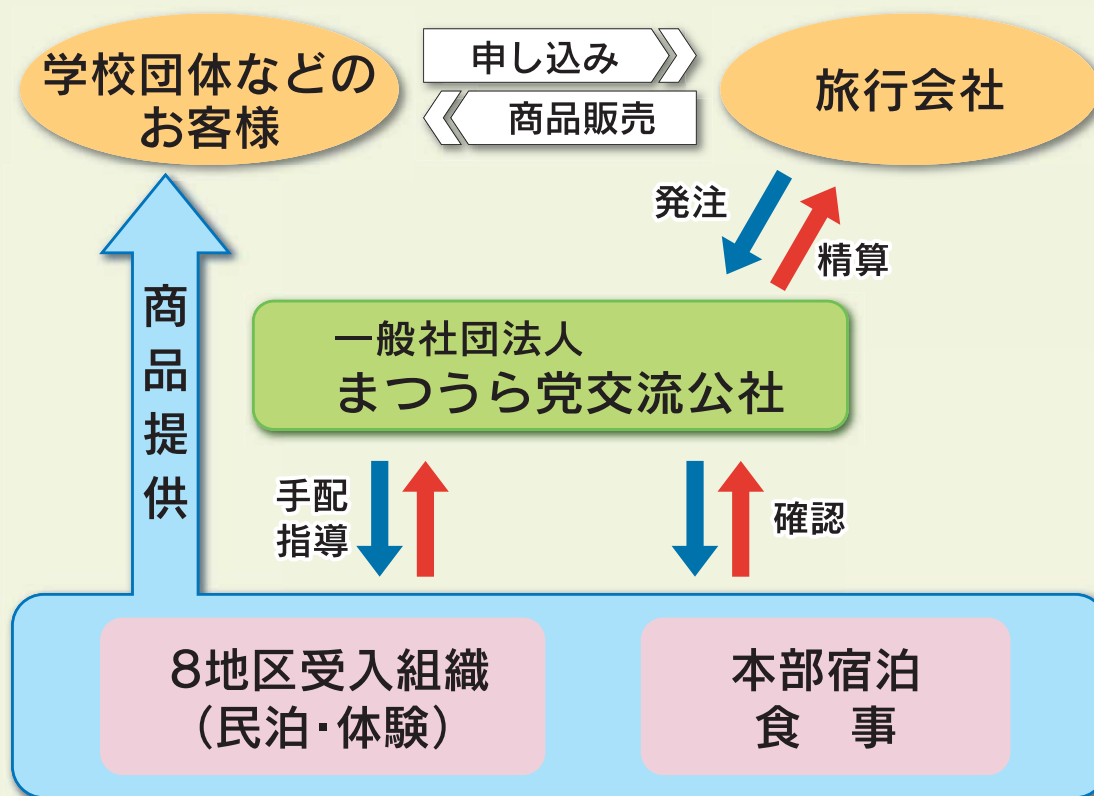
その②

広域エリア内8団体の受入組織からなる
「一般社団法人まつうら党交流公社」を行政が強力にバックアップする
官民協働のコーディネートシステム

その③

受入民家・体験インストラクターへの定期的な安全衛生講習の実施、
全受入民家への簡易宿所営業許可の取得義務付け、など
安全・安心に対する万全の備え

受入体制

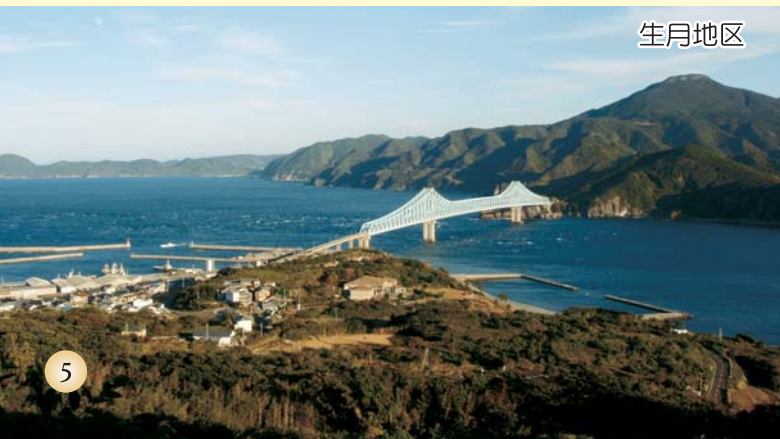


「まつうら党交流公社」が、お客様と受入側の双方にとって安全で楽しく、かつ充実した民泊・体験活動となるよう、諸事情を十分調整のうえ、全て手配致します。

民泊・体験 受入エリアMAP

島や農漁村の自然豊かな 8地区で
民泊や体験プログラムをご利用いただけます。

- 大型バスまで通れる道路
- マイクロバスまで通れる道路
- 乗用車のみ通れる道路
- 受入エリア名





鷹島地区



福島地区



今福地区



上志佐地区



青島地区



田代地区

ほんなもん体験滞在中のながれ

※1 ご到着日に体験実施予定の場合、遅くとも14時までにご到着いただきますようお願いいたします。14時より遅いご到着の場合、体験をお受けできません。

※2 夕方民泊からスタートの場合は、春～夏は17時～17時30分、秋～冬は17時までにご到着ください。

1 泊コース

1 目 目 目

13:00頃 到着・乗換

所定の場所にて、受入地区・体験プログラム毎に乗り換えです。

13:30
～
16:30 体験
パート I



体験場所への主な移動手段は、利用されてこられるバスとなります。

17:00 対面式



ここで初めて民泊先との顔合わせを行います。受入家庭の送迎にて分散します。

17:30 民泊体験



家族の一員として、夕食作りをはじめとした家事も行っていただきます。

2 目 目 目

8:00 集合
(集合時間 7:30～8:30)

民泊先の送迎にて受入地区毎に集合です。

8:30
～
11:30 体験
パート II



同じプログラムでも、複数の体験場所に分かれて行う場合もあります。

12:00 離村式



最後は離村式で締めくくります。お世話になった方々とのお別れです。

※上記の記載内容は一例です。受入地区や学校団体様の行程等により異なります。

ほんなもん体験滞在中のながれ

2泊コース

1
目
目

17:00頃 到着・対面式

※2 (春～夏)17:00～17:30 (秋～冬)17:00
上記より遅い時間にご到着された場合、夕食の時間が遅れ、家族団らんの時間を十分に確保できず、民泊本来の目的を達成できなくなります。



民泊先と顔合わせのセレモニーを行います。お互いにきちんと挨拶しましょう。

17:30 民泊体験



家族の一員として過ごす最初の夜です。家事などしっかりお手伝いしましょう。

2
目
目

8:00 集合

民泊先の送迎にて受入地区毎に集合です。

8:30 ～ 11:30 体験 パート I



体験場所への主な移動手段は、利用されてこられるバスとなりますが、徒歩や自家用車で移動する場合があります。

12:00 昼食・休憩

ゆったりとした中でのんびりとした一時を。

13:30 ～ 16:30 体験 パート II



漁業体験では複数の漁船に乗り分けて体験を行います。

17:00 民泊体験



最後の夜です。たくさんの思い出を作りましょう。

3
目
目

8:00 離村式



最後は離村式で締めくくります。お互いに感謝の言葉を伝えてお別れです。

民泊体験

農漁村の魅力をまるごと体験

農漁村の民家にお客様ではなく家族の一員としてご宿泊いただきます。自らの力で人間関係を築くよう努力しましょう!! そして、食文化や家族の思いなどについてもたくさん語り合しましょう!!



民泊体験では……



宿泊する家庭は農漁村の一般の民家です

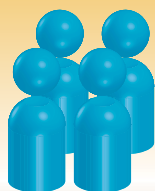


お客様ではなく、家族の一員として過ごしていただきます



家族の指導のもと夕朝食作りを行い、風呂や布団の準備も行っています

その他の民泊体験概要について



1軒あたりの受入人数は
概ね4～5名です



民泊体験の受入時間は、概ね午後5時から、翌朝午前8時です(この時間帯が、民泊受入家庭が生徒さんをお預かりする時間です)



原則として、民泊受入家庭と体験プログラムの指導にあたるインストラクターは同一家庭(人物)ではありません



簡易宿所営業許可を取得した(法的な条件をクリア)した家庭のみを受入先としてご案内しております

※民泊中の携帯電話の持ち込みは、民泊家庭とのコミュニケーションの障害となる為、禁止させて頂いております。

みなさんから元気をいっぱい
もらっています。

宮本まさ子さん



子供たちの良き思い出作りとなるよう、
笑顔と優しさで接しています。人生を豊
かに生きることが出来るよう、社会人
としての正しい
生き方などを
伝えてあげたい
と思います。

神田紀子さん



巨木ともみじの森の家です。お風呂も
薪で沸かします。田舎暮らしが満喫で
きるように、皆さんの
お越しをお待ち
致しています。

森 基一郎さん



民泊を通して、自然の大切さ、命の尊さ、
出逢いのすばらしさなど思い出を胸い
っぱい心のお土産
として持ち帰って
頂けるよう努めて
います。

鈴立靖幸さん



修学旅行の良き心のアルバムが一枚
でも多くと願いながら楽しみにして
います。

山中スガ子さん



おしゃべり好きなお父さん、料理好き
なお母さん、スポーツ好きな子供たち
と共に、自分の家に帰って来た感じで
過ごしていただ
けるよう努めて
います。

住徳幸子さん





漁業体験

いろいろな漁法を体験し 漁村でくつろぐ。



所要時間
(時間)



受入人数
(人)



実施時期

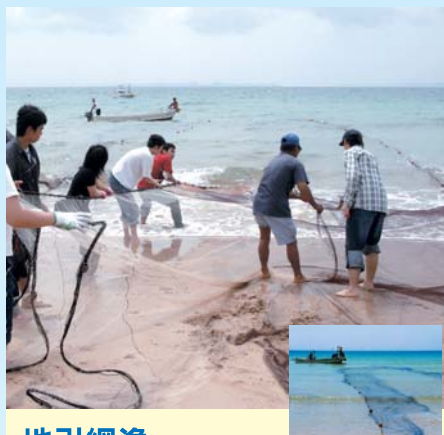
注) 受入地区毎に実施できるプログラムや実施人数が異なります。 注) 記載人数は、一地区で一度に実施できるおおよその人数です。



定置網漁

海底に仕掛けられた巨大な網の罟に入った何種類もの魚をタモですくい揚げます。

2 8 9月~6月



地引網漁

小舟に網を積み込み、砂浜の沖に網を入れてみんなで引き寄せます。自然と一体になる時間です。

3 40 通年



養殖場エサやり体験

鯛やトラフグなどに餌をやります。何千匹もの魚が餌に群がる光景は感動ものです。

3 10 4月~7月 9月~12月



カゴ漁

カゴの中に餌を入れ数日おいて揚げるとタコやカニ、カワハギなどが入っています。

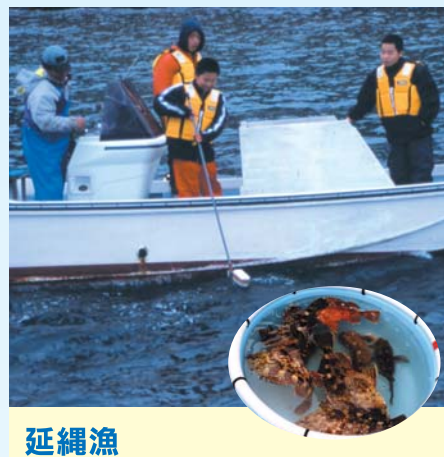
3 8 通年



たこ漁

タコの、格好の隠れ家となるタコ壺を数日後に引き揚げ、塩や醤油を壺の中にかけてタコが驚いて飛び出します。

3 8 通年



延縄漁

魚介類の生態を知り尽くした漁師にかかるサザエやアワビまで魚と一緒に獲れます。網にからまった獲物をひき上げてからはずします。

3 10 通年



刺網漁

魚介類の生態を知り尽くした漁師にかかるサザエやアワビまで魚と一緒に獲れます。網にからまった獲物をひき上げてからはずします。

3 8 通年



船釣り

リアス式海岸だから地形が複雑で魚種が多い。絶景の中で心身を癒してください。

3 20 通年



港釣り

漁村の中で魚と戯れながらゆっくりとした時間を過ごしてください。癒しの時間です。

3 20 通年



林業体験

食の安全と大切さ、自然と共に生きる知恵を伝えたい。



いちご収穫

ハウスイチゴの収穫作業を行います。採れたてのイチゴはとても美味しいですよ。収穫したイチゴでジャムを作りお土産にします。

3 15 4月~5月



田植え

棚田の米は特に美味しいと言われます。その理由を体験してください。植えていただいた米は、収穫後に1kgをお送り致します。

3 20 6月



稲刈体験

美しい棚田の景観の中で実りの秋を満喫してください。刈り取った米は後日精米して1kgをお送り致します。

3 20 10月



さつまいも栽培

芋づるを刈り取り鍬で掘って実りの秋を実感します。焼き芋を焼いて秋を満喫します。

3 10 6月下旬~11月中旬



じゃがいも栽培

種イモを数個に切り、消毒の灰を付けて植え付けます。収穫したジャガイモを、ふかして食べます。

3 10 6月10月中旬~11月中



森林間伐

人工林の管理を体験し、間伐が人工林や自然保護にとって如何に大切かを学びます。

3 10 通年



みかん収穫

みかんは冬に剪定、夏に摘果をして秋に収穫します。味はこれらの管理次第です。

3 15 10月~12月



和牛農家体験

牛を運動場に出し、ボロ取りや毛づくろい等の手入れと餌やりをします。お世話をする体験であり、和牛は食べられませんのでご了承下さい。

3 8 通年



里山農業体験

昔ながらに伝わる農業の知恵を学びながら、そのシーズンにできる野菜作りの作業を行います。

3 10 通年

味 覚体験

旬の食材で伝統料理を学ぶ

注) 受入地区毎に実施できるプログラムや実施人数が異なります。 注) 記載人数は、一地区で一度に実施できるおおよその人数です。



田舎料理作り

白和え、煮しめ、酢の物など取れたての野菜で、伝統の味を受け継ぎます。

3 20 通年



長崎ちゃんぽん作り

栄養バランスに優れた長崎ならではの中華風郷土料理。一生の財産になります。

3 20 通年



押し寿司作り

お祝いの席を飾る郷土料理の一つ。ご飯の間に具を入れ、型で押し卵や紅でんぶ、木の芽で飾ります。

3 20 通年



そば打ち

この地方で収穫されたそば粉を使って丹念に打ちます。同じようにだしにもこだわります。

3 20 通年



豆腐作り

健康に良い大豆を使った豆腐の作り方を覚えて下さい。海のミネラルがいっぱいの天然にがりを使えばさらに健康食。

3 15 通年



魚のおろし方 (さしみ・焼き魚・煮付け・汁物)

魚料理の基本が3枚おろしです。基本を学び代表的な料理法をマスターしましょう。あなたは、どれにチャレンジしますか。

3 20 通年



さつま(すり身)揚げ作り

新鮮なアジやエソを3枚におろし、すり身にしてみじん切りの野菜を混ぜます。油で揚げて作ります。

3 20 通年



巻き寿司作り

新鮮な魚を刺身にし、寿司飯を使って巻きすしの要領で刺身を巻きます。

3 20 通年



鯛茶漬作り

鯛は茶漬けに良く合います。癖のない上品な味とごまの風味の付け汁が人気の秘密です。鯛のお吸い物は病み付きになるでしょう。

3 10 通年



よもぎもち作り

よもぎを摘み、餅米と別々に蒸してつきます。上品なよもぎの香りが小豆あんと良く合います。

3 20 4月~9月



いももち作り

さつまいもと餅米を蒸し、餅米が十分つぶれたらさつまいもを合わせてつき込みます。小豆あんやきなこを付けて食べます。

3 20 10月3月



かから団子作り

昔から田植えは「結」と呼ばれる地区や親戚の団で行われました。その時の田んぼでのおやつが「かから団子」(通称:田植え団子)です。当時の協調のシンボルとして大切に伝えられています。

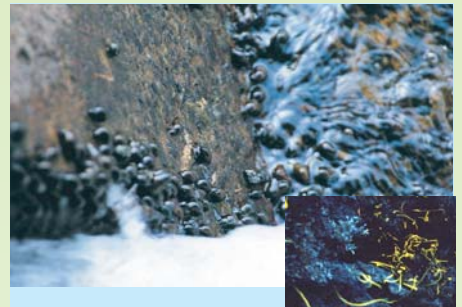
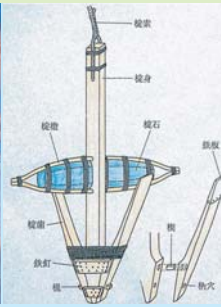
3 20 4月10月

自

然と歴史・アウトドア体験

自然に育まれた環境と歴史を学ぶ

注) 受入地区毎に実施できるプログラムや実施人数が異なります。 注) 記載人数は、一地区で一度に実施できるおおよその人数です。



鷹島元寇史跡探訪

鷹島は1274年の元寇「文永の役」では生存者がわずかに2名であったと伝えられています。1281年の弘安の役では神風により元軍14万人、軍船4千4百隻のほとんどが島の周辺に沈みました。海底から引き上げられた礎などが展示されています。

3 10 通年

磯の生物観察

潮の引いた水溜まりには貝類、小魚、海藻、イソギンチャクなど様々な動植物が住んでいます。

3 20 3月~11月

ホタルの生態観察

ホタルの幼虫の餌はきれいな川にしか住めないカワニナ。ホタルの生育環境を学びます。

3 10 5月中~8月上



隠れキリシタン史跡巡り

戦国時代、平戸の西の生月島に伝わったキリスト教は、キリシタン弾圧に耐えて明治6年の解禁まで絶えることなく守られました。現在、宗教改革等の洗礼を受けたカトリックと伝来当時のカクレキリシタンが同居しています。その殉教地等を訪ねます。

3 30 通年



筏作り

間伐材や孟宗竹をロープで縛って作ります。正しいロープの結び方の訓練でもあります。体験では、ライブベストを必ず着用します。

3 10 4月~11月



川釣り

ハヤを名人の指導で釣ります。静かな農村の空気をいっぱい吸って心身を癒して下さい。

3 20 4月~10月



ヤマメ釣りと塩焼き作り

志佐川の源流の冷たい清流を活かした養殖場で、自分の食する分のヤマメを釣り、塩焼きにして食べます。

3 20 4月~10月



伝・統・工・芸・文・化・体・験

時空を超え、今なお変わらぬ世界を学ぶ

注) 受入地区毎に実施できるプログラムや実施人数が異なります。 注) 記載人数は、一地区で一度に実施できるおおよその人数です。



わらぞり作り

昔の人は自分で作って履きました。目と頭と両手両足を同時に使って作ります。

3 15 通年



竹細工

竹の性質を利用して竹ならではの細工をします。カゴや花瓶をお土産に作ってください。

3 10 通年



昔玩具作り

物不足の時代、子供達は想像力に満ちていました。自然が全てを育んでいました。その時代のおもちゃを作ります。

3 10 通年



ガラス細工

教会の窓などに用いられている技術を応用してガラス製の小物を作ります。

3 15 通年



えむかえ繭玉作り

伝統的な「てまり」と「和風ちりめん細工」を融合した新しい形の工芸細工です。

3 10 通年



草木染め

草木や農作物から煮出した染料を使い、簡単な絞り手法を用います。

3 10 通年



石工芸体験

石のプレートに好きな図柄をデザインし彫刻(サンドブラスト)します。スプレーでペイントして完成です。

3 15 通年



～体験プログラムの前提条件について～

1. 受入地区毎に実施できるプログラムや実施人数は異なります。また、民泊地区内での体験プログラム選択をお願いします。(民泊実施地区と体験実施地区は同一地区での実施をお願いします。)
2. 体験プログラムは、原則として一体験当たり3時間を要します。
3. 1人のインストラクターが担当させて頂く生徒さんの人数は、プログラムの性格により違いがありますが概ね5～10人としております。
4. 一地区で出来るプログラムの種類とインストラクターの数に限りがあります。受入地区毎にご案内させていただきます、プログラムの制限人数の範囲内で、生徒さんのご希望をお取りまとめください。(民泊受入先にて体験を行う家業体験ではございません。)
5. 体験場所までの主な移動手段として、ご利用されてこられる貸切バスを利用させていただきます。貸切バスの通れない区間は徒歩やインストラクターの自家用車を利用します。
6. 野外でのプログラムは雨天でも安全上支障なければ雨具を着用し実施いたします。大雨や強風の場合は必ず代替プログラムをご用意いたします。
7. 雨合羽は雨の日の他、防寒や汚れ防止目的でも使用する場合があります。
8. インストラクターの人数や体験施設数の都合で、同じ時間帯に全員分の味覚体験プログラムを準備出来ない場合がございます。
9. 日によって実施できない体験プログラムもございますので、事前に確認が必要です。
10. 十分実施可能と判断してご提案させていただきましたプログラムの中にも、以下のような休止が可能性としてございますのでご了承下さい。
 - ・インストラクターの急病などによる休止。
 - ・海況の異常による回遊経路の変化や天敵の異常発生による不漁などを原因とする漁業体験の休止。
 - ・市況の変化など採算性悪化を原因とする農業体験の休止。

安全対策とその対応について

- ①ほんなもん体験は、ありのままの暮らしの営みの中で行うものであり、雨天の場合でも雨具を着用しプログラムを実施します。ただし、海がしけるなど漁船での作業ができない場合は、別のプログラムをご用意します。
- ②森林間伐等の作業ではヘルメットを着用します。
- ③全ての水上体験においては、参加者全員にライフベストを着用頂きます。
- ④漁船利用の体験は、監視艇での監視・救助体制をとっています。
- ⑤民泊や味覚体験での食事においては、食物アレルギー等を事前に調査のうえ、有無のご連絡をお願いしています。
- ⑥緊急連絡網を作成し、その携帯をインストラクターに周知徹底しています。また、応急処置や救急車の手配、関係者への連絡・相談など緊急時の対応マニュアルを作成し、指導しています。
- ⑦体験場所や平時の危険箇所、災害時の危険をチェックしています。
- ⑧民泊受入家庭には、食事、入浴、トイレ、寝具等に関わる衛生面に留意するよう指導しています。特に食中毒等の健康被害防止のため、衛生管理基準を作成し、周知徹底しています。
- ⑨民泊受入家庭の火災等の予防には万全を期すべく、ガス、ガソリン、灯油等の危険物の管理に怠りなきよう指導しています。また、火元責任者の選任と安全の確認作業を行っています。
- ⑩全ての受入家庭やインストラクターに対し、体験や民泊の理念・手法の他、安全対策に関する講習受講を義務付け、定期的にそれらの講習会を実施しています。
- ⑪安全管理には最大限の対策と指導を行っていますが、万が一の場合に備え、傷害保険や賠償責任保険に加入しています。しかし安全管理には自己責任も伴います。
- ⑫宿泊する民家の管理下において、自家用自動車に乗車の場合は当該車両の自動車保険にての対応となります。体験先への自家用自動車での移動は保険にて担保されています。
- ⑬火災については、民泊・体験いずれの場合も担保されていません。
- ⑭上記1～10にあげる安全対策は、「一般社団法人まつうら党交流公社」が責任を持って対応しています。



座学講習



現場での実践講習



安全管理講習

■加入保険契約内容

項 目		①生産物賠償責任保険	②施設賠償責任保険	③行事参加者傷害保険
民泊	対人	1事故	30,000万円	30,000万円
	対物	保険期間中	30,000万円	無制限
体験プログラム	死亡・後遺障害			3,000万円
	入院保険金日額			4,500円
	通院保険金日額			2,500円
	対人	1事故	30,000万円	
	対物	保険期間中	無制限	

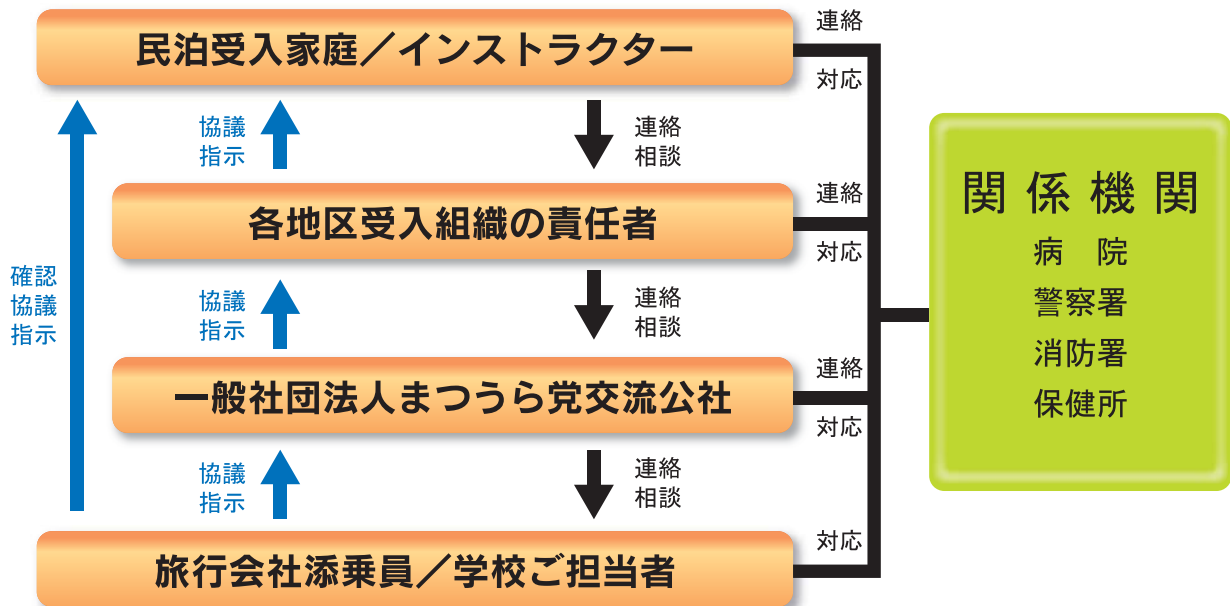
- ①生産物賠償責任保険：民泊先での飲食物に起因する食中毒事故等によって生じた身体障害・財物損壊
 ②施設賠償責任保険：体験・民泊施設の管理や体験指導等に起因する事故によって生じた身体障害・財物損壊
 ③行事参加者傷害保険：体験プログラムに参加している間の事故によって生じた身体障害

関係機関連絡先一覧

公共機関	医療機関	北松中央病院	佐世保市江迎町赤坂299 0956-65-3101
松浦警察署 松浦市志佐町庄野免131 0956-72-5110	松浦中央病院 松浦市志佐町浦免856-1 0956-72-3300	青洲会病院 平戸市田平町山内免612-4 0950-57-2155	
平戸警察署 平戸市岩の上町1462 0950-22-3110	押漕医院 松浦市御厨町里免37-1 0956-75-0311	平戸市民病院 平戸市草積町1158-1 0950-28-1113	
江迎警察署 佐世保市江迎町長坂120-11 0956-66-3110	菊地病院 松浦市志佐町浦免1765-4 0956-72-0151	平戸市立生月病院 平戸市生月町山田免2965 0950-53-2155	
伊万里警察署 伊万里市二里町八谷撥1169 0955-23-3144	田中病院 松浦市御厨町里免871 0956-75-0211	大島診療所 平戸市大島村神浦154 0950-55-2039	
松浦市消防本部 松浦市志佐町庄野免268-3 0956-72-1211	松浦市立青島診療所 松浦市星鹿町青島免651 0956-75-0782	柿添病院 平戸市鏡川町278 0950-23-2151	
佐世保市西消防署 佐世保市川下町621 0956-47-2076	松浦市立鷹島診療所 松浦市鷹島町神崎免352-1 0955-48-2012	北川病院 平戸市浦の町737 0950-22-2344	
平戸市消防本部 平戸市岩の上町733-1 0950-22-3167	松浦市立福島診療所 松浦市福島町塩浜免2944-21 0955-47-2003		
長崎県県北保健所 平戸市田平町里免1126-1 0950-57-3933	唐津赤十字病院 佐賀県唐津市和多田2430 0955-72-5111		
佐世保市保健所 佐世保市高砂町5-17 0956-24-1111	唐津赤十字病院 佐賀県唐津市和多田2430 地域連携小児救急センター 0955-75-2110		
伊万里・有田消防本部 伊万里市立花町1355-3 0955-23-2119	西田病院 佐賀県伊万里市山代町桶久890-2 0955-28-1111		
伊万里保健福祉事務所 伊万里市新天町122-4 0955-23-2103	山元記念病院 佐賀県伊万里市二里町八谷撥88-4 0955-23-2166		

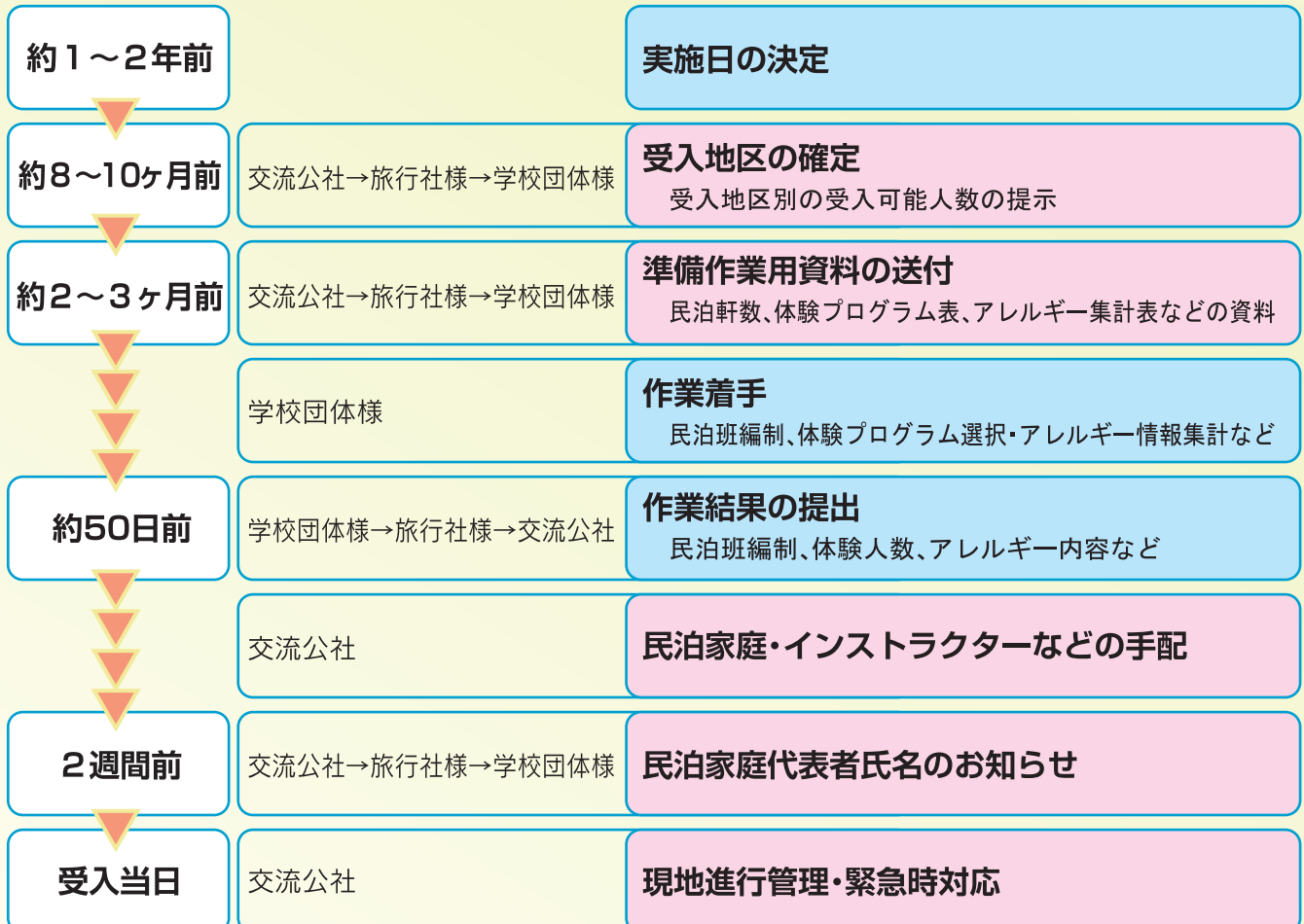
緊急連絡体制

民泊受入家庭やインストラクターには、緊急連絡網の携帯を義務づけ、緊急時には直ぐに連絡が取り合える体制を整えています。



「ほんなもん体験」実施までのスケジュール

凡例: 学校団体様の作業 まつら党交流公社の作業



参加者の声

体験者の方より多くの感想をいただいております。
その中から、一部ご紹介します。

中学2年生 男子生徒さんより

正直言うと修学旅行はどうでもよかったし、行く気がなかった。訳はめんどうだし、人と友達などと話さなければならなかったからいやでした。ぼくは中2の時、家でうまくいかなくて、施設に行ったり、帰ってきてもううまくいかず、一年間学校に行っていなかった。中3になって学校か施設かどちらかを選ばないといけなかったから学校に来た。そういう事があったから、修学旅行もめんどうだった。

けどホームステイの時から気持ちが変わった。

〇〇さんの家に決まって、きんちょうはしてなかったけど、話したりするのは自信がなかった。はじめに体験したことはウニを割ったり、スプーンで取ったりするのをした。民家のお母さんは親切に教えてくれた。班の人たちとも自然に話しができて楽しかった。

風呂に入った後、外で炭を使ってサザエなどを焼いて食べておいしかった。夕食もおいしかったです。民家の人たちとたくさんしゃべりました。

会って1日もたっていないのに、あたたかくさせてくれて、すごくうれしかった。ぼくも見習うべきだ。あっという間に1日がすぎた。

ぼくは別れるのが辛かった。なぜかという、「ずっと家族だから」とか「また来てね」と言ってもらえたから。ぼくの家はうまくいってなくてさびしいけど、長崎の家族の事を思うとさびしくも何ともないです。〇〇さんのお父さん、お母さん、お兄さん、おばあさん、てれくさいですが、ぼくの事を忘れず見守っていて下さい。ぼくも忘れません。

最後に、柔道をやり始めました。まだまだ弱いのですが、忍耐強く、柔道で初段を取れるようにがんばります。もちろん、柔道だけでなく何事にも忍耐強くがんばります。口では言えるけど、行動できるかはわからないですけど…。

〇〇〇〇という名前を忘れないで下さい。

本当にありがとうございました。

高校2年生 女子生徒さんより

普段、当たり前のようにご飯の前には「いただきます。」その言葉について深く考えた事があるだろうか。正直私は今まで、いただきますという言葉は軽視していた。1人で食べる時なんて言わない事さえもある。

青島に来て驚いた事、それは夕食にでたイカの肌の模様が違っていったことだった。すごくびっくりした。そのことを民泊先のお母さんに話すと、2時間前位までは生きて、海で泳いでいたイカが今となっては刺身になって食卓の上に出され、しかも自分の口の中にあるだと思ふと恐怖まで感じた。今まではお寿司を食べに行ってもイカはイカという認識しかなかったけれど、急にイカ=生き物という考えに変わった。

さらにこの考えが深くなったのは次の日のタコ漁だ。自分達でタコをとって自分たちでタコの塩もみをして自分たちでタコを捌いて…。人間が生きたらめんどくさい、タコの命を強制的に終わらせて人間は食べている…。なんて残酷なんだろう。タコを食べて口の中で吸ばんがくっついた時はすごくびっくりだった。

ごめんなさいタコ。ありがとうタコ、すべての魚。すごくおいしかった。生き物の命を頂いて自分たちは生きているんだなあとすごくすごく実感出来た。「いただきます」の深さをすごく感じた。いまままでに「いただきます」の大切さを知りました。

青島に来て生き物の命の大切さを知りました。いつも当たり前だと思ってたべていた魚も数時間まえには生きていた。いきものの生命の大切さや重要性をすごく感じた。

民泊先で新鮮な魚を食べさせて頂けたからこそ感じる事が出来たのだ。

中学校先生より

先日、天候にも恵まれ無事、卒業式を終えることができました。子どもたちは、今でも昨日のこのように修学旅行の思い出を笑顔で語り合っております。また、卒業にあたっての作文を書いたのですが、修学旅行での「ほんなもん体験」の思い出をたくさん書いており、本当に貴重な体験をさせていただいたことに感謝しております。「ご飯が本当においしかった」「魚が釣れて嬉しかった」「民泊の方が楽しかった」とたくさん感動体験をさせていただき、初めて見たこと、感じたことが多く、その一つひとつが大切な思い出、そして勉強になったようです。普段はひかえめな子が大きな魚を釣ったり、手際の良い場面を見た子どもだらけ、「すごい」とその子を誉め、言われた子は満足げな表情をする場面がありました。普段学校では見ることのできない、仲間の良い場面をたくさん発見することができたようです。あれだけ仲間の良い場面が発見できたということは、きっと子どもたちの心が穏やかだったからでしょう。子どもたちが「こんには」「ありがとう」「ごちそうさま」と大きな声で言っているのを見るのは、学校生活ではあまり多くはありません。松浦の自然といった環境と、皆様の暖かさが子どもたちをそうさせてくださいました。体験中、私たちに対してもいつもよりも穏やかな態度でした。本当に環境の大切さを実感いたしました。子どもたちが、あの時の気持ちを忘れずに過ごしてくれたらと願っています。

食・休憩スポット



松浦エリア

① 道の駅 松浦海のふるさと館

土産 駐車場(大型バス6台) トイレ 大4器 小7器 大3器 小7器 2器

長崎県松浦市志佐町庄野免226-30 TEL 0956-72-2278

② 道の駅 鷹ら島

土産 駐車場(大型バス4台) トイレ 大2器 小4器 大3器 小6器 1器

長崎県松浦市鷹島町神崎免1636 TEL 0955-48-3535

平戸エリア

③ 道の駅 昆虫の里 たびら

土産 駐車場(大型バス6台) トイレ 大2器 小3器 大3器 小5器 1器

長崎県平戸市田平町深月免521 TEL 0950-57-0144

④ 平戸大橋公園

駐車場(上段7台・下段有り) トイレ 上段:大2器 小4器 下段:大1器 小3器 上段:5器 下段:3器 上段:1器 下段:1器

長崎県平戸市岩の上町

⑤ 道の駅 生月大橋

土産 駐車場(大型バス4台) トイレ 大2器 小3器 大3器 小5器 1器

長崎県平戸市生月町南免4375-1 TEL 0950-53-2927

佐世保エリア

⑥ 道の駅 させぼつくす99

土産 駐車場(大型バス8台) トイレ 大5器 小14器 大3器 小13器 2器

長崎県佐世保市愛宕町11 TEL 0956-42-6077

⑦ 佐世保和泉屋大塔インター店

食事 土産 駐車場(大型バス30台) トイレ 大4器 小8器 大3器 小10器 1器

長崎県佐世保市指方町1 TEL 0956-58-4000

伊万里・有田エリア

⑧ 有田ポーセリンパーク

観光 食事 土産 駐車場(大型バス50台) トイレ(ノンラジ) 大3器 小6器 大3器 小7器 1器

佐賀県西松浦郡有田町戸矢乙340-28 TEL 0955-41-0030

⑨ 道の駅 伊万里ふるさと村

土産 駐車場(大型バス5台) トイレ 大3器 小6器 大3器 小7器 1器

佐賀県伊万里市南波多町井手野2754-9 TEL 0955-24-2252

唐津エリア

⑩ 唐津うまかもん市場

土産 駐車場(大型バス7台) トイレ 大3器 小6器 大3器 小6器 1器

佐賀県唐津市久里1961-2 TEL 0955-78-1313

⑪ マリンセンターおさかな村

土産 駐車場(大型バス30台) トイレ 大4器 小8器 大3器 小12器 1器

佐賀県唐津市浜玉町大字浜崎1922 TEL 0955-56-2200

アクセスのご案内

凡例 ○ 受入地区名

■ IC

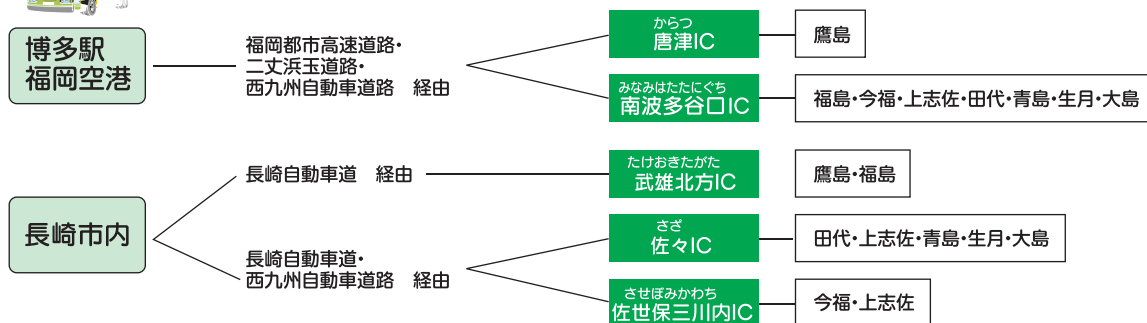
00分 フェリー等の所要時間

🚉 駅

注) ※ 別途フェリー代等が必要となります。



受入地区までの推奨ルート





公共交通機関のご案内

福岡市内	JR 有田駅 松浦鉄道 伊万里駅 松浦鉄道	松浦駅
	約90分 約25分 約40分	
長崎市内	JR 有田駅 松浦鉄道 伊万里駅 松浦鉄道	松浦駅
	約100分 約25分 約40分 ※途中乗換あり	
福岡空港	市営地下鉄 博多駅 高速バス いまり号 伊万里駅前 松浦鉄道	松浦駅
	約6分 約110分 約40分	
長崎空港	高速バス 佐々BC 路線バス	松浦駅
	約120分 約30分	
	バス 長崎空港線 佐世保駅前 松浦鉄道	
	約90分 約110分	



一般社団法人 まつうら党交流公社

〒859-4778

長崎県松浦市御厨町田代免601

TEL.0956-41-7171 FAX.0956-75-3001

Eメール kouryu-1ban@matsuurato.jp

ホームページ <https://www.honmono-taiken.jp>

お問い合わせ・お申し込みは